

救急医療情報キット



点検していただけますか!!

**万が一、救急車を呼んだときには
対象者の医療情報を早期に病院へ伝えることが重
要です。情報は、救急隊員から病院へ伝えます。
家族の医療情報をシートにまとめておけば安心。**

救急医療情報キットを備える運動を展開しています

近年、社会生活の変化によって、心筋梗塞、糖尿病などの生活習慣病が若年化の傾向にあります。また、食生活の変化により食物アレルギーによって重篤な症状に陥ることも増加の傾向にあります。

突然の災害や、急病などのときには、適切かつ迅速な処置が必要です。

救護を受けなければならないことが起きた場合、救急隊、医療機関が、その傷病者の正しい情報を早期に得ることが命を守るうえで大変重要です。

岩手地区まちづくり協議会では、家族の医療情報を救急医療情報シートにまとめ、救急医療情報キットとして冷蔵庫に保管することによって、岩手地区の皆さんの安全と安心をより確保する運動を展開しています。

「救急医療情報キット」とは、緊急時に備え、自分の氏名、年齢、持病、服用している薬の名称、アレルギーの有無、かかりつけ医療機関とその医療機関の診察券の写し、緊急連絡先などの情報を記入した情報シートを円形のプラスチック容器などの中に入れ、冷蔵庫の飲料水など保管するドアポケットに保管し、緊急時に活用するものです。この情報シートは、病変に応じて見直すことが大切です。定期的に見直すようにしましょう。

さらに、救急隊に救急医療情報キットが冷蔵庫に保管されていることを知らせるために、玄関を入ったところの目に付くところへ表示マークを貼ります。